

## 課題本アンケートご協力をお願い

4月の課題本を投票で決めたいと思います。

下記4作品の中から「課題本をきっかけに読んでみたい」「読んだことはあるけど他の方と意見交換・感想を共有してみたい」作品を一つお選びください。

番号	タイトル	著者名	頁	あらすじ
1	幼年期の終わり	クラーク	452	地球上空に、突如として現れた巨大な宇宙船。オーヴァーロード(最高君主)と呼ばれる異星人は姿を見せることなく人類を統治し、平和で理想的な社会をもたらした。彼らの真の目的とはなにか?異星人との遭遇によって新たな道を歩み始める人類の姿を哲学的に描いた傑作SF。
2	箱男	安部公房	248	ダンボール箱を頭からすっぽりとかぶり、都市を彷徨する箱男は、覗き窓から何を見つめるのだろう。一切の帰属を捨て去り、存在証明を放棄することで彼が求め、そして得たものは? 贗箱男との錯綜した関係、看護婦との絶望的な愛。輝かしいイメージの連鎖と目まぐるしく転換する場面(シーン)。読者を幻惑する幾つものトリックを仕掛けながら記述されてゆく、実験的精神溢れる書下ろし長編。
3	アルケミスト 夢を旅した少年	パウロ・コエリョ	208	半餓いの少年サンチャゴは、その夜もまた同じ夢を見た。一週間前にも見た、ピラミッドに宝物が隠されているという夢——。少年は夢を信じ、飼っていた羊たちを売り、ひとりエジプトに向かって旅にでる。長い旅のあと、ようやくたどり着いたピラミッドで、少年を待ち受けていたものとは——。人生の本当に大切なものを教えてくれる愛と勇気の物語。
4	お探し物は図書室まで	青山美智子	327	「お探し物は、本ですか? 仕事ですか? 人生ですか?」仕事や人生に行き詰まりを感じている5人が訪れた、町の小さな図書室。彼らの背中を、不愛想だけど聞き上手な司書さんが、思いもよらない本のセレクトと可愛い付録で、後押しします。自分が本当に「探している物」に気がつき、明日への活力が満ちていくハートウォーミング小説。

お名前 \_\_\_\_\_

1~4の中から選び、右の枠に番号の記入をお願いします。  
(複数回答された場合はすみませんが無効票となります)

上記4作品の他に課題本にしてみたい作品がありましたら、こちらにご記入ください。次回投票時の候補にあがっている……かも?